

井村 和寛 作品展示

Fe

- Select -

展示に際して

【Fe: 鉄の元素記号】

今回の展示にあたり、私が長年研究を続けている写実表現の出発点となる、マンホールの蓋を題材とした一連の作品をセレクトいたしました。

絵のモチーフとなる鉄蓋は、日頃目にする道路のマンホールのみならず、海辺の港から奥深い山中まで各所に点在し、人々の生活を支えるインフラの重要かつ不可欠な出入口であり、その奥には下水道をはじめとする長大な地下空間が広がります。地上の生活領域と地下空間を隔てる役割を担う一枚の鉄板は、質量を超えた特異な存在感があり、その表面は鉄が腐食する過程で様々な表情を見せます。このような設置場所によって異なる表層の痕跡は、周囲の環境を写し取った一種の記録であると考えます。

当展示作品は、一般的に美の対象として扱われることのないマンホールの蓋を、純粹に物質的な鉄[Fe]として捉え、変化した痕跡を丹念に描き抽出することで、日常的に気付かない経年変化の魅力を伝えることをテーマとした作品であります。また、表現技法として、マーカーやペンといった、デザインの設計過程でのレンダリングに使用する画材を採り入れ、画肌としてはフラットでありながら視覚的に凹凸を感じさせる技法に取り組んだ時期の制作物です。作品に近づいた際には、鉄の質感に迫る微細な表現もぜひお楽しみください。